

講座名	緑を楽しむ講座 柏「サクラ満喫と手賀沼の古墳を訪ねて」		
開催日時	2024年 3月 24日(日) 10時00分 ~ 14時30分		
開催場所	我孫子市手賀沼周辺	一般参加者	36名

今回は、「サクラ」と「古墳」をキーワードに手賀沼周辺の散策です。



出発は JR 東我孫子駅。三分程で成田道中の最初の一里塚に到着し、江戸時代の街道整備の話とエノキ・シラカシの特徴を確認した。

次に、高野山桃山公園にて珍しい“ゲンペイモモ”の花を見て、“サクラ”“ウメ”“モモ”の違いを覚え、更に公園からの手賀沼の眺望を堪能。そして、この眺望の良いところ



ろに三世紀末の方墳（前原古墳）があり、往時の手賀沼の地形との関係も勉強した。



隣の水神山古墳では、この地域最大の前方後円墳で、ここでは、古墳の一般知識と往時の“ヤマト王権”の勢力範囲がここまで及んでいた事等注目された。

更に隣の香取神社古墳では二基の円墳を見たが、ここではそれよりも香取神社の静かな佇まいと大銀杏に、心身共に癒やされた。



手賀沼遊歩道は桜並木で有名で、残念ながら今年は開花がかなり遅く、殆ど花は見られなかったが、急遽スタッフが花咲爺さんになって、20種類近くのサクラの木に写真にて花を咲かせ、‘関山’‘普賢象’‘一葉’‘梅護寺数珠掛け桜’‘御衣黄’‘松山’‘江戸’‘八重紅枝垂れ’等の写真でそれぞれの特徴を聞きながら、皆想像逞しくして鑑賞した。



昼食後は、水の館前の親水公園にて‘染井吉野’を中心に一部花を咲かせていた‘陽光’の話で盛り上がり、解散となった。

体力に余力のある方々は、手賀沼中央公園まで更に歩き、散策を楽しんだ。



FIC 講師：チーフ 板倉完次
アシスト 海野直樹